



セルビアから世界へ ～3つの楽器が織りなす心に響く情熱の調べ～

2020年4月29日（祝・水）16:00～

コンサート 3,500円（税込）

コンサート & 1ドリンク付ご会席 11,000円（税サ込）

ランチかディナーをお選びいただけます。

デザートはセルビアのお菓子を、またドリンクメニューにはセルビアのワイン、セルビアのノンアルコールドリンクもご用意いたします。

また4月25日～5月2日はお食事のお席にてセルビアワインをご注文いただけます。

協力：セルビア日本音楽交流推進の会 株式会社誠インベストメンツ



齋藤 友紀（フルート）

桐朋学園大学音楽学部卒業、同研究科修了。ジュリアード音楽院インターナショナルマスターコース修了。2006年のチェコ・ブラハでのヨーロッパデビュー以来ベルリン、ロシアなどでソリストとしてオーケストラと共演。2013年よりドイツやイタリアで毎年ソロリサイタルを行う。セルビアではニシュ交響楽団との共演に続き、2019年にベオグラード国立歌劇場で行われた「セルビア・日本親善コンサート」にてベオグラード・シンフォニエッタと共演している。本格的なクラシックから映画音楽やタンゴなどのショープログラム、和楽器やシンセサイザーとのコラボまで幅広いレパートリーを持ち、国内でのトーク付きのコンサートは『クラシックファンやフルートファンでなくても気軽に楽しめるコンサート』として大人気。地元学生や障がいを持ったアーティストなどを巻き込んだ各地でのチャリティーコンサート活動も展開している。また2枚のCDをリリースするなどヨーロッパと日本を中心にグローバルに活躍中。2006年度国際芸術連盟音楽賞受賞。www.yukisaito.com



金益研二（作編曲家・ピアニスト）

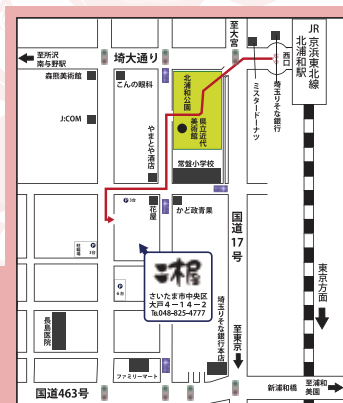
東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。06年にはブエノスアイレスにてホルヘ・ドラゴネ氏にタンゴピアノを師事。08年より世界の音楽とオリジナル楽曲を織りまぜた独自のスタイルでソロライブ「音の散歩」シリーズを展開。ヴァイオリニスト古澤巖のCD「愛しみのフーガ」（2017）に「ブエノスアイレスのワルツ」が収録される他、様々なアーティストへ楽曲・アレンジを提供。ヤマハミュージックメディアより「JAZZアレンジで弾くスタジオジブリ」など、主にポピュラーピアノの編曲譜面を多数出版。ピアニストとしては自身のライブの他に、尺八奏者・渡辺淳氏とのユニット「ウミガメ」や、アルゼンチンタンゴバンド、ミュージカルのオーケストラでの演奏、多岐に渡るジャンルのアーティストのサポートなど、幅広く活躍中。趣味はジョギング。http://www.kanemasukenji.com/



薄井信介（チェロ）

東京音楽大学卒業。読売新人演奏会出演。桐朋オーケストラアカデミー研修課程修了。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団に在籍後、ソロに転向。元ベルリンフィルチェロ奏者のワンスハイマー氏や指揮者のチョン・ミュンファン氏など世界的なアーティストとも共演。2011年カンヌ国際映画祭招待作品、河瀬直美監督「朱花の月」の主題及び挿入音楽でチェロ独奏を行う。チェロ演奏の他、楽曲制作、またシンガー・ソングライターとしてバンド活動も行うなど様々な分野で活躍中。ソロアルバム「ひとつの絵のような」をリリース。http://music-usuishinsuke.com/

応援プロジェクト  Sightama



日本国登録有形文化財 会席料理 二木屋
さいたま市中央区大戸4-14-2 <http://nikiya.co.jp>
TEL048-825-4777 FAX048-831-2452

048-825-4777
二木屋まで【ご予約受付中】